第80期司法修習予定者対象

JFBA 日本弁護士連合会

あなたも『ひまわり基金弁護士』に！

～都市型公設事務所・養成事務所による合同説明会～

第1回：2026年12月8日（火）17時～19時 in 東京

（場所：千代田区霞が関1-1-3　弁護士会館17階1703会議室ほか）

第2回：2026年12月15日（火）15時～17時 in 京都

（場所：京都市中京区富小路通丸太町下ル　京都弁護士会館地下大ホール）

日弁連では、弁護士過疎の解消のために、「ひまわり基金法律事務所」を全国に設置し、運営を支援しています。現在赴任中の弁護士の多くは弁護士登録後1～2年の養成を受けた若手弁護士です。
「若手弁護士でも１人でやっていけるのか？」「法テラスのスタッフ弁護士との違いは？」
今回の説明会では、これらの疑問にお答えするとともに、ひまわり基金法律事務所に赴任する新人弁護士の養成事務所に参加いただき、採用担当者と参加者が会場で直接話せる場として、活用いただきたいと考えています。
あなたも「ひまわり基金弁護士」として弁護士過疎地で活躍してみませんか？

第１部：ガイダンス（約20分）ひまわり基金法律事務所、新人弁護士等養成事務所について紹介します。

第２部：座談会（約20分）

現職のひまわり基金法律事務所所長から、弁護士過疎地で働くことのやりがいやキャリアパスについて語ってもらうほか、参加の皆様からのご質問・ご相談をお受けいたします！

第１回（東京）：久住 和輝弁護士（紋別ひまわり基金法律事務所所長）
第２回（京都）：ミロノワ アンナ弁護士（中村ひまわり基金法律事務所所長）

第３部：新人弁護士等養成事務所による各事務所説明会・相談会（約80分）

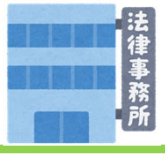
各事務所ごとのブース形式で、弁護士過疎地へ多くの赴任者を輩出している養成事務所の採用担当者らと直接お話いただく機会を設けます。希望があれば、その場で各事務所への応募エントリーも可能です。

※なお、各ブースでの説明は20分×4回程度を目安としています。参加者の皆様は興味のある事務所のブースを自由に回っていただくことができます。当日の参加状況により個別面談形式又はグループ形式となりますのでご承知おきくださいますようお願いいたします。

★参加事務所は、順次当連合会ウェブサイトに掲載予定です。

（参考）昨年及び一昨年の参加事務所

弁護士法人すずらん基金法律事務所、弁護士法人北千住パブリック法律事務所、紀尾井町法律事務所
弁護士法人東京パブリック法律事務所、弁護士法人東京フロンティア基金法律事務所、森・濱田松本法律事務所外国法共同事業
桜丘法律事務所、弁護士法人渋谷シビック法律事務所、弁護士法人空と海そらうみ法律事務所
弁護士法人多摩パブリック法律事務所、法律事務所インテグリティ、弁護士法人かながわパブリック法律事務所
弁護士法人岡山パブリック法律事務所、弁護士法人広島みらい法律事務所、田岡・佐藤法律事務所



※当日のスケジュール・参加事務所は変更となる可能性がありますので，最新情報は当連合会ウェブサイト（HOME>司法修習生）をご覧ください。

参加をご希望の方は，各日程の【7日前】までに左記二次元コードからお申し込みください。
２回開催しますが両日程に申し込むことも可能です。
締切後の参加希望についてはお問い合わせください。
お問合せ先：日弁連業務部業務第二課　TEL 03-3580-9922／legalcenter@nichibenren.or.jp

【個人情報の取扱いについて】
ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会の個人情報保護指針に従い厳重に管理いたします。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会もしくは日本弁護士連合会が委託した第三者より、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあります。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。